

令和4年度「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した事業の実施状況及び効果・検証

NO	交付金対象事業の名称	全体事業費(千円)	うち交付金充当額(千円)	事業の概要(当初計画) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③算出根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	実施状況	効果・検証	担当課
1	水稲経営農家支援事業	26,515	26,515	①新型コロナ感染症による行動自粛による米値の下落のほか、国内物価及び燃油等の高騰により経営に影響を受けている水稲経営農家へ支援することにより、経営の安定を図る。 ②令和4年産水稲作付面積10a当たり3千円の支援 ③主食用米作付予定面積883.8ha×@3,000円/10a=26,515千円 ④町内で水稲経営を営む法人、個人で令和4年度に主食用米を作付けし、出荷・販売した若しくは出荷・販売が確実な者	R4.6	R4.8	新型コロナ感染症による行動自粛による米値の下落のほか、国内物価及び燃油等の高騰により経営に影響を受けている水稲経営農家へ支援を実施した。	新型コロナウィルスにより影響を受けている水稲経営者への経済的支援が図られ、コロナ関連による離農者はいなかった。	経済課
2	漁業経営者支援事業 (R3本省繰越分)	12,818	12,817	①コロナ禍において、燃油価格の高騰が漁業経営に大きな影響を及ぼしていることから、経営の安定化に資するため、予算の範囲内で燃油購入金額の一部を助成する。 ②燃油の購入金額の一部助成 ③649,130円×23円=14,929,990円 (事業費14,929,990円のうち、R3本省繰越分として12,817,000円) (その他財源1千円は、一般財源を充当) ④新屋マリン漁業協同組合に所属する町内在住の事業者	R4.6	R4.12	コロナにおいて、燃油価格の高騰が漁業経営に大きな影響を及ぼしていることから、経営の安定化に資するため、燃油購入金額の一部を助成を実施した。	新型コロナウィルスにより影響を受けている事業者への支援が図られた。	経済課
3	漁業経営者支援事業 (R4予備費分)	2,112	2,112	①コロナにおいて、燃油価格の高騰が漁業経営に大きな影響を及ぼしていることから、経営の安定化に資するため、予算の範囲内で燃油購入金額の一部を助成する。 ②燃油の購入金額の一部助成 ③649,130円×23円=14,929,990円 (事業費14,929,990円のうち、R4予備費分として2,112,000円) ④新屋マリン漁業協同組合に所属する町内在住の事業者	R4.6	R4.12	コロナにおいて、燃油価格の高騰が漁業経営に大きな影響を及ぼしていることから、経営の安定化に資するため、燃油購入金額の一部を助成を実施した。	新型コロナウィルスにより影響を受けている事業者への支援が図られた。	経済課
4	消防職・団員感染防止対策事業	884	883	①災害現場及び訓練現場における、消防職・団員の感染防止対策を目的に、感染防止衣・マスク・ニトリルグローブ・消毒液等を整備する。大規模災害時では多くの負傷者が予想され、出血による感染のほか新型コロナウイルス感染症も想定して活動しなければならぬ。感染防止対策を徹底することにより、消防職・団員の安心、安全、積極的な災害現場及び訓練現場等の活動に寄与することになる。 ②感染防止衣(上衣/ズボン)各200着、N95マスク1000枚、サージカルマスク1500枚、ニトリルグローブ4500枚、シューズカバー2000枚(1000セット)、手指消毒液(4L)20個、消毒用エタノール(4.8L)15個 ③感染防止衣(上衣/ズボン)470,000円、N95マスク195,000円、サージカルマスク9,000円、ニトリルグローブ22,500円、シューズカバー30,000円、手指消毒液32,500円、消毒用エタノール45,000円、消費税79,500円、合計883,500円 (その他財源1千円は、一般財源を充当) ④小平消防署	R4.7	R5.2	感染防止衣(上衣/ズボン)各200着 N95マスク1000枚 サージカルマスク1500枚 ニトリルグローブ4500枚 シューズカバー2000枚(1000セット) 手指消毒液(4L)20個 消毒用エタノール(4.8L)15個 購入した。	消防職・消防団員の感染対策防止対策が図られた。	小平消防署
5	学校給食費負担軽減事業	526	525	①コロナ禍で学校給食の食材等が高騰する中、食材費の増額分を公費負担することにより、給食会計の健全化と保護者負担の軽減を図る。 ②学校給食食材費 ③a 物価上昇前年間材料費見込額 12,951,638円 b 物価上昇後年間材料費見込額 a×1.04=13,469,704円 c b-c=518,066円 (その他財源1千円は、一般財源を充当) ④小平共同調理場	R4.6	R5.3	コロナで学校給食の食材等が高騰する中、食材費の増額分を公費負担を実施した。	給食費の保護者負担の軽減が図られた。	教育委員会 管理課
6	教育支援体制整備事業費補助金	292	148	(幼稚園の感染症対策支援) ①町内幼稚園における新型コロナウイルス感染症対策を図る。 ②保健衛生用品等の購入経費 ③事業費・道補助金=対象経費 小平幼稚園 213,000円-106,000円=107,000円 鬼鹿幼稚園 74,000円-37,000円=37,000円 ④小平・鬼鹿幼稚園	R4.4	R5.2	感染防止対策を図るため、保健衛生用品等を購入した。	新型コロナウィルスの感染者をゼロにはなかったが、感染拡大を大幅に防ぐことができた。	教育委員会 管理課
7	町内事業者経営者支援事業	7,500	7,500	①新型コロナウイルス感染症や燃油高騰による影響を受けた、町内で小売り、飲食、サービス、製造、建設などを営む事業者を支援する。 ②事業継続支援 ③75事業所×100千円=7,500,000円 ④町内に本拠を置く事業者。ただし、主たる売上が農業及び漁業によるものではないこと。	R4.9	R4.12	新型コロナウイルス感染症や燃油高騰による影響を受けた町内小売り、飲食、サービス、製造、建設などを営む事業者への支援を実施した。	新型コロナウィルスにより影響を受けている事業者への支援が図られた。	経済課
8	マイナンバーカード普及支援事業	299	298	①ウィズコロナに向けたDX事業を推進するため、タブレット端末などを導入し、マイナンバーカード普及率向上を図るためのマイナンバーカード申請支援事業を実施する。 ②タブレットリース、カードリーダー、保護フィルム、ウイルスバスター ③タブレットリース6台246,400円、カードリーダー5台33,000円、保護フィルム6枚7,260円、ウイルスバスター11,440円 計298,100円 (その他財源1千円は、一般財源を充当) ④本庁舎、各支所	R4.7	R5.3	ウィズコロナに向けたDX事業を推進するため、タブレット端末などを導入し、マイナンバーカード普及率向上を図るためのマイナンバーカード申請支援事業を実施した。	マイナンバーカードが普及し、電子申請の機会が増えることにより、感染拡大防止に寄与した。	企画振興課

令和4年度「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した事業の実施状況及び効果・検証

NO	交付金対象事業の名称	全体事業費(千円)	うち 交付金充当額(千円)	事業の概要(当初計画) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③算出根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	実施状況	効果・検証	担当課
9	原油価格高騰に伴う低所得世帯支援事業	2,020	2,020	①コロナ禍における原油価格高騰により影響を受けている、町内に在住する低所得者世帯等に対し、冬期間の暖房費の一部を助成することによって経済的負担の軽減を図る。 ②対象世帯1世帯当たり灯油購入費として1万円を助成 ③対象世帯250世帯×10,000円=2,500,000円 ④町内に住所を有する令和4年度の町民税非課税世帯のうち、(1)高齢者世帯 (2)ひとり親等世帯 (3)障がい者世帯	R4.12	R5.3	コロナ禍における原油価格高騰により影響を受けている、町内に在住する低所得者世帯等に対し、冬期間の暖房費の一部を助成を実施した	低所得者世帯等の経済的負担の軽減が図られた	保健福祉課
10	食料品等の価格高騰に伴う低所得世帯支援事業	6,103	3,096	①コロナ禍における食料品等の価格高騰により影響を受けている、町内に在住する低所得者世帯等に対し、給付金を支給することによって経済的負担の軽減を図る。 ②対象世帯1世帯当たり12,000円を給付 ③対象世帯520世帯×12,000円=6,240,000円 事務処理経費分178,000円 ④町内に住所を有する令和4年度の町民税非課税世帯のうち、(1)高齢者世帯 (2)身体障害者手帳等の交付を受けた者が属する世帯	R4.11	R5.2	コロナ禍における食料品等の価格高騰により影響を受けている、町内に在住する低所得者世帯等に対し、給付金を支給した	低所得者世帯等の経済的負担の軽減が図られた	保健福祉課
11	学校保健特別対策事業費補助金	1,104	564	(学校等における感染症対策等支援事業) ①各学校が児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続するため、学校の感染症対策等に要する経費及び児童生徒の学びの保障するための取組に要する経費。 ②校内における消毒用各種消耗品、飛沫防止対策・換気対策のための物品や通病授業等に要する備品等の整備など ③※1,080,000円/2=539,000円 (事業費 鬼鹿小、128,000円、小平小 339,000円、小平中 613,000円) ④町内小中学校3校	R4.4	R5.3	各学校内における消毒用各種消耗品、飛沫防止対策・換気対策のための物品や通病授業等に要する備品等を購入した	町内小中学校の感染症予防対策により、教員・児童・生徒間での感染拡大を防ぐことができた	教育委員会 管理課
12	消費喚起支援 (R4重点分)	22,186	22,186	①コロナ禍による原油価格高騰及び食料品等の価格高騰に対する支援として、町民の負担軽減を図るとともに、町内事業者への経営支援を図るため、町内での買い物及び飲食に使える生活応援券を配布する。 ②商品券 20千円分(買い物・飲食店共通) 全町民2,859人(R4.11.25現在) ③商品券#20,000×2,859人×97.8%(使用率)=55,922,040円 商品券発送料他 1,300,000円 (事業費57,222,040円のうち、R4重点分として22,186,000円) ④全町民	R4.11	R5.3	コロナ禍による原油価格高騰及び食料品等の価格高騰に対する支援として、町民の負担軽減を図るとともに、町内事業者への経営支援を図るため、町内での買い物及び飲食に使える生活応援券を配布した	町民の負担軽減のほか、町内飲食店・小売り業者などの支援が図られた。	経済課
13	消費喚起支援 (R3本省繰分)	35,274	35,273	①コロナ禍による原油価格高騰及び食料品等の価格高騰に対する支援として、町民の負担軽減を図るとともに、町内事業者への経営支援を図るため、町内での買い物及び飲食に使える生活応援券を配布する。 ②商品券 20千円分(買い物・飲食店共通) 全町民町民2,859人(R4.11.25現在) ③商品券#20,000×2,859人×97.8%(使用率)=55,922,040円 商品券発送料他 1,300,000円 (事業費57,222,040円のうち、R3本省繰分として35,036,000円) ④その他財源1千円は、一般財源を充当) ④全町民	R4.11	R5.3	コロナ禍による原油価格高騰及び食料品等の価格高騰に対する支援として、町民の負担軽減を図るとともに、町内事業者への経営支援を図るため、町内での買い物及び飲食に使える生活応援券を配布した	町民の負担軽減のほか、町内飲食店・小売り業者などの支援が図られた。	経済課
14	原油価格・物価高騰に伴う子育て世帯支援事業	16,350	15,850	①コロナ禍による原油価格高騰及び食料品等の価格高騰に対する支援として、高校生以下の子供を養育する子育て世帯に対して応援金を支給する。 ②養育する子供一人につき50千円 高校生以下人口 345人 ③応援金#50,000×345人=17,250,000円 (その他財源2,542千円は、一般財源を充当) ④町内に在住の子育て世帯	R5.3	R5.3	コロナ禍による原油価格高騰及び食料品等の価格高騰に対する支援として、高校生以下の子供を養育する子育て世帯に対して応援金を支給した	子育て世帯に対する食品等の物価高騰による負担の軽減に寄与できた。	保健福祉課
15	ウィズコロナに向けたデジタル機器整備事業	1,938	1,933	①ウィズコロナに向けた各種会議や研修等のオンライン化に対応するため、役場庁舎内にプロジェクターやノートPCなどを整備する。 ②ノートPC 12台、プロジェクター等 一式 ③ノートPC 209,000円×12台=2,508,000円、プロジェクター1台 85,380円、会議スピーカーフォン1台 33,440円、スクリーン1ヶ 39,800円 計2,666,620円 (その他財源1千円は、一般財源を充当) ④役場本庁舎など	R5.2	R5.3	ウィズコロナに向けた各種会議や研修等のオンライン化に対応するため、ノートPC 12台、プロジェクター 1台、会議スピーカーフォン 1台、スクリーン 1ヶを購入した	庁舎内での会議や研修会にオンラインで対応可能となり、感染拡大防止に寄与した	企画振興課
合計		135,921	131,720						